

都中英研だより

第 66 号

東京都中学校英語教育研究会
会 長 重 松 靖
(国分寺市立第三中学校長)

各区地町村英語教育研究部長・幹事会報告

8月22日(木)豊島区立千登世橋中学校において、各区市町村英語教育研究部長・幹事会が開催されました。本会は、英語教育にかかわる今日的な課題を中心とした情報交換や研究協議を通して、都内各地区における公立中学校の英語教育の改善ならびに推進に資する目的をもっています。各部より活動等の協議・連絡事項の確認と共に、千代田区立九段中等教育学校 主任教諭の田口徹先生より「CAN-DOリストの作成について」講演がありました。

16名もの専任教諭がいる九段中等教育学校では共通理解をするべく、6年後の卒業時における4つの到達目標を掲げ、読むこと、聞くこと、話すこと、書くことの技能ごとに、4つずつ観点を定めて各学年における学習到達目標を細分化してリストにしています。そしてそれらの目標を達成するための指導方法を英語科教員全員で考え、共通指導案を作成して授業を行っているそうです。CAN-DOリストを作成することは、私たち英語科教員にとって改めて各学年における到達目標を明確にすると同時に自らの指導方法を顧みることのできるものであると感じました。



「授業改善を促す英語部の活動」

練馬区立豊玉中学校長 井田 宗宏

(練馬区中学校教育研究会英語部長)

練馬区立中学校は34校あり、部員数も110名を超える。大きな組織の中で、区中研英語部として、授業改善、若手教員の人材育成、情報の共有化、など具体的な課題解決に向けて以下の内容で取り組んできた。

1 研究目標

基礎・基本の定着を図り、コミュニケーション能力の基礎を培う。また学習指導要領を踏まえた授業研究を行い、生徒が主体的に学ぶ力を育てる。

2 具体的な取り組み

- (1) 4技能を関連づけた効果的な指導の工夫・改善を図る。
- (2) ALT等の効果的な活用を図り、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- (3) 英語科教員の資質向上を図るため、夏期研修や授業研究を一層充実させる。
- (4) 小学校段階での外国語活動との関連に留意した研究を推進する。
- (5) I-NETS通信(The I-NETS Times)で情報提供を行う。

3 今年度の重点目標

区中研英語部会の役割を明確にするために、区内を4つのブロックに分ける。研究授業を年2回行い、英語科教員の授業実践力を高めていく。夏期研修会や英語学芸会をより充実した活動にするために事後のアンケートを集約し、改善を加える。

さらに、各学校やブロックごとに小学校と中学校との連携を図り、情報収集に努め、小学校の外国語活動と中学校の英語指導についての研修を深める。区内の英語科教員が自主的に参加できる研修会を組織し、指導技術を相互に学び、英語科教員の資質向上を図る。

4 活動内容

(1) 研究授業(年2回)

第1回の研究授業は、6月19日(水)練馬区立中村中学校で行われた。大森 博主幹教諭が、生徒の発話を大切にしたいコミュニケーションな授

業を展開し、参観者はたいへん参考になった。第2回の研究授業は、11月6日(水)練馬区立北町中学校で開催された。授業者の黒澤 敦教諭は若手ではあるが、都教育研究員として研鑽を重ね、その成果をALTとのTTの授業形態で発表した。二つの授業とも今後につながる内容であった。

(2) 夏期研修会

14回目を迎える夏期研修会が練馬区立開進第二中学校セミナーハウスで7月29日、30日の両日開催された。研修内容は以下の通り。

- ・〈演題〉「力をつける授業づくりを考えましょう」講師：太田 洋先生(駒沢女子大学教授)
- ・〈演題〉「コミュニケーションに対する積極的な態度を養う授業づくり」講師：前川 卓哉先生(渋谷区立松濤中学校)[都中英研授業力アップ研修会授業実演者]
- ・〈演題〉「4技能を総合的に育成する授業のあり方」講師：溪内 明先生(千代田区立九段中等教育学校)[関東ブロック英語教育研究協議会授業実演者]
- ・〈演題〉「学習指導要領の目標に準拠した授業の進め方」講師：日臺 滋之先生(玉川大学教授)

(3) 英語学芸会

第50回練馬区中学校英語学芸会が10月19日(土)練馬区生涯学習センターで開催された。Dブロックが企画・運営・準備にあたった。生徒の英語による司会で進められ、play, speech, recitation, show and tellなど、長期間練習を積み上げ、工夫を凝らした発表が続いた。都大会には練馬区立田柄中学校の“Midsummer Santa”が選出された。

5 研究の成果と今後の課題

新しい学習指導要領が全面実施されてから2年目を迎えた。四技能をバランス良く総合的に育成する指導技術や関連づけて統合的に教える授業内容も各校で工夫されつつある。さらに指導目標を具現化するために、小中連携の視点に立った研修等についてさらに内容を深める必要がある。

【参考】これまでの都英語学芸大会での実績

優勝 平成16年度、18年度

特別賞 平成19年度、21年度、24年度

各部からの研修報告

都中英研では、例年夏季休業中から秋期にかけて各部において研修会を開いております。今年度も以下の通り、各研修会が実施され盛況のうちに終了いたしました。ご報告申し上げます。なお、これら研修会のご案内につきましては、5月～7月にかけて、各地区の幹事の皆様にご通知しておりますが、ホームページ等でもご紹介しております。今後も研修の充実を図りますので、ご関心のある方は、ぜひともご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。

<調査部主催>

調査部ワークショップ

日時：8月2日（金） 10：00～16：00

会場：千代田区立九段中等教育学校

参加者：50人（申し込み52人）

内容：コミュニケーション・テストの在り方、講演およびワークショップ

講師：東京外国語大学大学院教授 根岸 雅史 先生

その他：26年度のワークショップ、期日未定ですが、「書くこと」のテストづくりをテーマに実施します。

<PT（プロジェクトチーム）部主催>

8月9日（金）、清瀬市生涯学習センターにて第一回PT部研修会を開催しました。夏季休業中ではありましたが、81名もの先生方が参加され、盛況でした。『新学習指導要領の目標達成へとつながる指導法の研究』をテーマとして駒澤女子大学 教授 太田洋先生による密度の濃い講義をしていただきました。

<事業部主催>

事業部 横山です。

☆サマールワークショップ（事業部主催）

8月20日（火） 千代田区立九段中等教育学校

参加者：94名

講師：坪田 裕希 先生（渋谷区立原宿外苑中学校）

加藤真由子 先生（調布市立第五中学校）

日臺 滋之 先生（玉川大学教授）

☆授業力アップ研修会

10月24日（木） 府中市立府中第五中学校

参加者：46名

授業者：渡邊 一史 先生（府中市立府中第五中学校）

講師：久保野雅史 先生（神奈川大学准教授）

<研修部主催>

夏の語り指導ワークショップ

第1回（7月30日） 世田谷区立三宿中学校

1. 関口 智（江戸川区立清新第一中学校）「中一への継続した辞書指導とフォニックス」

2. 太田 恵理子（葛飾区立上平井中学校）「辞書指導～授業を楽しくする工夫」

3. 北原 延晃（港区立赤坂中学校）「教師に必要な語り力」

参加者数：58名

第2回（8月7日） 千代田区立九段中等教育学校

1. 前田 宏美（葛飾区立桜道中学校）「始めよう辞書指導 Total 3」

2. 上尾栄美子（江戸川区立篠崎第二中学校）「入門期の辞書指導～New Horizon」

3. 石井 亨（千代田区立九段中等教育学校）「授業での語り指導…中学3年1学期New Horizon」

参加者数：50名

第3回（8月23日） 品川区立荏原第六中学校

1. 壽原 友理子（世田谷区立三宿中学校）「教科書本文の辞書指導 Sunshine 3年」

2. 岡崎 伸一（品川区立荏原第六中学校）「入門期の辞書指導とアウトプットをめざす語り指導」

3. 大矢 由季（練馬区立豊浜中学校）「New Horizon 1における実践-継続した辞書指導」

参加者数：33名

全英連東京大会 盛会のうちに終わる

11月16日（土）、17日（日）第63回全英連東京大会が大田区のホールアプリコ及び東京工科大学で行われました。16日には、足立区立洲江中学校の柴野泰行先生が3年生を対象に「インタラクションを活性化させる授業」をテーマに授業実演を行いました。先生と生徒が英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする授業でした。



小学校（大田区立志茂田小学校）、高等学校（都立両国高校）の授業実演もありましたが、温かい雰囲気の中で楽しそうに、英語を使ってコミュニケーション活動を行う小学生、自分の意見・考えを堂々と英語で述べる高校生の姿が印象的でした。楽しい英語活動を体験し、意欲をもって中学に入ってくる生徒に、コミュニケーション能力の基礎をしっかり身につけさせ高等学校へ送り出す…、中学校の果たすべき役割の重要性を改めて認識させられました。

お知らせ

都中英研では、今年度より SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）で著名な *Facebook を利用しております。研修会等の最新のお知らせを提供できるばかりが、投稿が可能なので、利用者間相互のコミュニケーションも可能です。ご関心のある方はアカウントを取得して、下記 URL にアクセスしてみてください。

URL <https://www.facebook.com/tokyo.chueiken> * Facebook はフェイスブック株式会社の登録商標です。

また、都中英研のホームページもぜひご活用ください。本誌「都中英研だより」や年報である「中英研会報」も閲覧が可能です。ホームページは下記 URL にアクセスしてください。

<http://www.chuueiken-tokyo.org>

編集後記

常日頃「都中英研だより」へのご愛顧ありがとうございます。平成25年度秋号である第66号をお送りいたします。今回は、この夏休みに行った研修会の報告を中心に、都中英研の活動を掲載いたしました。また、毎年取り上げております地区活動は、練馬区の取組をご紹介いたしました。この地区活動をご紹介するページでは、年度末に発行する「中英研会報」で紹介し切れなかった各地区の詳しい活動内容をご紹介することができます。東京都全体を見回すと、意欲的・積極的に活動されている地区が多くあります。ぜひご紹介したいと存じますのでご一報ください。

本誌に関するお問い合わせ先：杉並区立井草中学校長 池田 武 男（中英研出版部長）
TEL 03-3390-3144 FAX 03-3390-5571